

平成 25 年 12 月 19 日 00149 号

編集者:佐藤 寿春

北見市幸町 8 丁目 4-4(佐藤整骨院内)

NPO 法人北見市武道振興協会事務局発行

直通:090-5986-0839

代表:0157-22-2212 Fax:0157-23-0581

satou.toshiharu@navy.plala.or.jp

北見武道通信

ニュースレター【事務局情報】【第 18 回北見市総合武道祭レポート⑧合気武道】

10月19日(土)第18回北見市総合武道祭で北見市合気武道会は 8 番目の演武となり、演武者の伊藤隆史先生にコメントを頂きました。「武道館完成により充実した環境設備が整いました。これからは講習会、演武会等を増やし、一般の方々に合気道とはどういう武道か?見学・体験を通じて理解して頂き、広く普及できるよう全力を尽くしてまいりますので、引き続き変わらぬご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。合気武道会 伊藤隆史」 次回はちびっこ相撲・ビールパーティのご紹介です。



北見市東陵中学校武道必修(柔道)体育授業を北見市武道館で!

12月3日・4日・6日において北見市東陵中学校の体育授業(柔道)が「北見市武道館」で行われました。

2年生のA組・B組・C組の3回目と4回目を通して行うことで、北見市武道館での体育授業を可能にしました。

北見市東陵中学校と北見市武道館はとても近い距離にあるために、昼休み時間に加え、5時間目・6時間目を体育授業に組み込んで実現することができました。

生徒たちの反応は「とても広く、綺麗で、温かくて、楽しく柔道ができました。」と喜んでいました。体育授業を行っている穴田教諭は「この広い武道館で伸び伸びと体育授業が行えたことに大変うれしく思います。環境がより生徒の意欲を高めていました。広いスペースを利用した系統性ある授業を展開することができ、授業がしやすく、生徒たちには大変良い経験をさせてあげることができたと思います。」と頬をほころばせていました。(佐藤)



連載 中国「老子」の思想

三十三章 「死して亡びず」

人を知る者は、せいぜい智者という程度だが、知の限界を知る者は、真に明知の人といえる。人に勝つ者は、せいぜい力があるという程度だが、自己にうち勝つ者は、真の強者といえる。

不満を知らぬものは、真の富者であり、自己にうち勝って無為に従う者は、真に意志強固な人である。

無為を守って本性を失わぬ者こそ、真に生きながらえる者であり、「道」に合致することによって、身に死してなお未来につながる者こそ、真に生き続ける者である。

原文:知人者智、自知者明。勝人者有力、自勝者強。知足者富、強行者有志。不失其所者久。死而不亡者壽。

三十四章に続く